

活動写真集



地下鉄七隈線
博多駅まで延伸



本会議場登壇



福岡市民総合防災訓練@南片江



南極の氷体験会@金山



福岡2区おにきどん杯
ソフトボール大会



委員長として議事運営



春の園遊会



博多どんたく総踊り@新天町



邦雄会グラウンドゴルフ大会@南区

ヒストリー

幼少時代



小学校の時の夢は、政治家になって「世界を平和にすること」

学生時代



高校から続けるラグビー。その熱意でW杯を地元・福岡に誘致

銀行員時代



銀行員として地域の現場で生きた経済や地域の実情を学ぶ

政治家へ



30歳で県議会議員、40歳で衆議院議員となり実績を重ねる

衆議院議員 おにき誠 プロフィール

○昭和47年10月 福岡市生まれ
○田島小学校(城南区)卒 ○当仁中学校(中央区)卒
○ラ・サール高校卒 ○九州大学法学部卒

- 議員連盟
 - 旅館・ホテルの未来研究会 会長
 - 国連ハビタット議員連盟 会長
 - 警備業推進議員連盟 事務局長
 - 日本パラオ友好議員連盟 事務局長
 - LPガス議員連盟 事務局長
 - 不動産鑑定士制度推進議員連盟 事務局長

平成 7～14年 西日本銀行(現西日本シティ銀行) 渡辺通支店～大名支店
平成 15～24年 福岡県議会議員(3期10年)
平成 24年12月 衆議院議員に初当選
平成 26年12月 衆議院議員再選(2期目)
平成 27年10月 環境大臣政務官
平成 29年10月 衆議院議員再選(3期目)
令和 3年10月 防衛副大臣就任
衆議院議員再選(4期目)
令和 4年10月 衆議院 安全保障委員長就任
自民党 税制調査会幹事就任



衆議院議員 福岡2区[南区・中央区・城南区] 自民党

おにき誠 新聞 No.20



2023年6月発行



国民の命と暮らしを守る

みなさま、お元気にお過ごしでしょうか？ 私達の生活に深刻な影響を与えてきた新型コロナウイルスも、ようやくおさまってきました。福岡の街にも賑わいが戻りつつあります。

さて私は、昨年秋に衆議院 安全保障委員会の委員長という公職に就きました。防衛省の予算・法案を審議する責任者として、1月から開かれた通常国会において重要法案の成立に取り組んでまいりました。ロシアによるウクライナ侵攻以降、私達は現代における侵略戦争というものを目の当たりにしました。日本は国民を守り抜くことができるのか？ 侵略戦争を防ぐためには何をすべきか？ 真剣な議論の結果、防衛力強化のための歴史的な予算・法案が成立しました。

国民生活にとって大事なことは防衛だけではありません。物価高対策や賃上げ、少子化対策や脱炭素に向けた技術開発など、防衛以外にも様々な課題の解決に取り組んでいます。

困難な時代ですが、前を向いて明るい未来を創っていきましょう！

平和への思い

田島小学校6年生の時、平和学習の最後に先生からこんな問いかけがありました。「どうして戦争がなくなるのでしょうか？ あなたには何ができますか？」。当時のクラスの模範回答は「私は戦争が起こりそうになったら反対します！」というものでした。私はそれでは不十分だと考えました。「僕は将来政治家になります！政治家になって平和な国を作ります！」と答えました。あれから約40年。私は今、国会で日本を守る防衛の仕事させてもらっています。戦争を抑止し日本国民の命と平和を守る役割を果たしていることに、大きな感慨を覚えています。

日々の活動をSNSで配信しています！

衆議院議員 おにき誠 後援会事務所

〒810-0014 福岡市中央区平尾2-3-15 2F
TEL.092-707-1972 FAX.092-707-1984 MAIL:makoto@onikidon.com

おにき誠公式ホームページ
LINE公式アカウント
Facebook ページ
Twitter公式アカウント

討議資料

衆議院議員 おにき誠

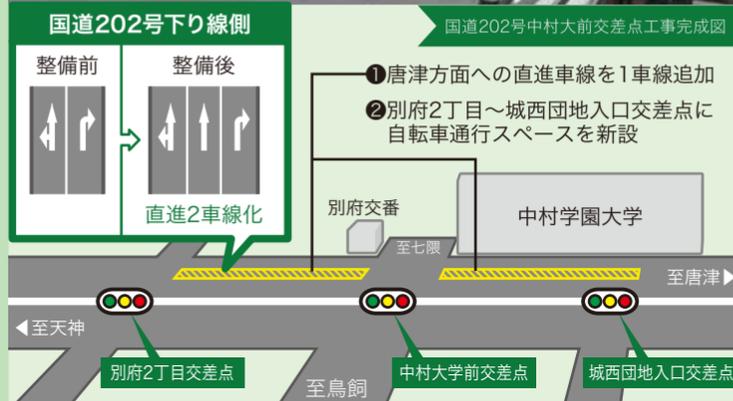
困難を乗り越え、
明るい未来を創る！



地元福岡での活動

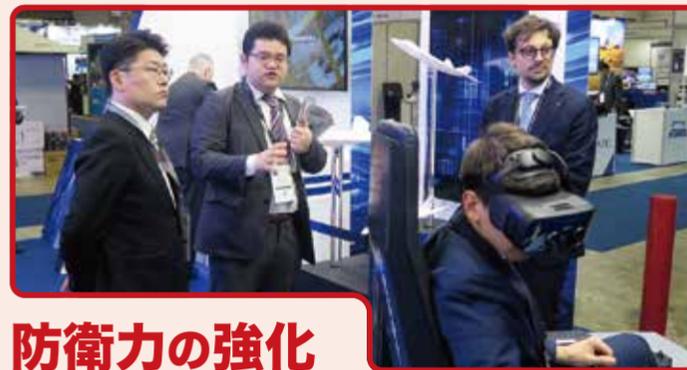


別府交差点の改良



国道202号線の中村大学前交差点（城南区別府）はこれまで2車線しかなかったため、右車線には右折車両、左車線には左折車両が滞留し別府橋まで続く大渋滞を引き起こしていました。そこでおにき誠は国交省に働きかけ、3本目の車線（直進専用）の新設に向け奔走しました。中村学園大学さんや別府交番さんにご協力いただき、2023年2月22日より直進2車線化と自転車通行スペースが完成しました。これで車がスムーズに流れるようになった！と喜ばれています。

国会での活動



防衛力の強化

衆議院 安全保障委員長として、防衛戦略三文書の改定、防衛予算の拡充、同士国（イギリス・オーストラリア）との防衛協力円滑化協定、防衛産業の基盤強化、などの重要法案を成立させました。



賃上げの取組

結婚し家庭を持つためにも、物価高で生活を維持するためにも、賃上げは必須です。公務員は民間に連動して賃金が上がりますが、公的報酬によって賃金が決まる分野も賃上げできるよう後押しします。



脱炭素の技術開発

CO₂の排出を減らすため、化石燃料に代わるエネルギーの開発が急務となっています。合成燃料やクリーンな電源の開発など脱炭素燃料の開発に国をあげて投資し、エネルギー自給率の向上も目指します。



こども子育て支援

少子化による人口減少は、国の存亡にかかわる深刻な課題です。児童手当の拡充や若い世代の所得向上、高校・大学の就学支援など、あらゆるステージでの課題解決に着手しています。



物価高対策

ウクライナ侵攻以降、様々な物資の供給が滞り、世界的な物価高が起きました。電気・都市ガスはじめ、LPガスにも行き届くよう支援策に取り組みました。物価上昇コストの転嫁対策にも取り組んでいます。



必要な薬を患者さんへ

海外で開発された最新の薬が日本で発売されない、ジェネリックの薬が製造中止になる、など患者さんのために必要なお薬が届かない問題が起こっています。原因となっている薬の価格構造を改善します。